

イスラエルのための祈り シン・ベトの働きを覚えて

2025年4月21日恵比寿マンデー



イスラエルの諜報機関

アマン

シン・ベト

モサド

軍事領域

国内領域

海外領域



シン・ベト イスラエル総保安庁 ロネン・バール長官

- ・国内での敵によるスパイ活動やテロ行為に関する情報を集め、対応、防御
- ・イスラエルの首相や政府要人、国防産業、機密度の高い経済拠点を保護
- ・アメリカのFBIに相当する組織
- ・ハマスによるテロ攻撃以降、人質解放交渉で貢献:59人全員解放されるまで長官の職を全うしたい



長官の解任を閣議決定の経緯

- ・2025/03/04 — イスラエル総保安庁(シンベト)は「任務に失敗し」、2023年10月7日のイスラム組織ハマスによる奇襲を阻止できなかったことを認めた。
- ・3/21 ネタニヤフ首相が シン・ベトのロネン・バール長官の解任を閣議で提案し 全会一致で 承認
- ・この解任の決定に抗議する市民のデモ 二日間で10万人規模
- ・ネタニヤフ首相は バール長官を「信頼できない」と発言
- ・バール長官は「根拠の無い主張に基づく決議であり、個人的利益のためシン・ベトによる調査を妨害するもの」と批判するも任期途中の解任受け入れを表明
(カタール・ゲート問題の調査)

4月8日 最高裁判所でのヒアリング

* ネタニヤフ政権によるバール長官解任の決定を一時差し止め

* 4月20日までにクリエイティブな解決策を提示するよう要求

* ネタニヤフ政権側弁護士は「民主的に選挙で選ばれたメンバーで構成される閣議で全会一致で決定したことであり、解任する権限有り」と主張



イスラエルのための祈り

* バール長官解任問題が イスラエル国内の分断を深めることなく、御心にかなう形で解決されますように

* バール長官が任期を全うするのか、新しい長官が就任するのか結論は出ていないものの、シンベトが諜報機関としての任務を全うし、二度と23年10月のような大規模テロ攻撃が発生することが ありませんように

* 59名の人質全員が（生存者は半分以下とも言われているものの）速やかに解放され、家族と再会できますように